

# 学力は、基本的な生活習慣と密接な関係！

播磨町学力向上推進委員会では、平成17年1月と3月に中学校2年生と小学校5年生を対象に数学・算数の学習通過率調査と生活実態調査を行いました。

学習通過率調査では、小学生・中学生共に「満足」または「概ね満足」できる結果であったことが報告されました。また基本的な生活習慣との関係で、朝食をきちんと摂ったり、あいさつができたり、また家庭学習の時間が確立されたりしている児童・生徒ほど、学習の通過率が高いことも明らかになりました。

学力は、学校と家庭が一体になってこそ、確実に向上するものと思われれます。

▶問い合わせ 播磨町教育委員会教育総務グループ ☎0794(35)0545

※通過率=全解答者の中での正答者の割合

## 2. 生活実態調査

「朝食を食べるか」という質問に対し、「好む」と「どちらかと言えば好む」を合わせると小学校5年生（以下小学生）で91%、中学校2年生（以下中学生）で86%でした。反対に言えば小学生で9%、中学生で14%が朝食を食べずに登校していることになりました。

学習準備については小学生の87%が自分でを行っています。中学生で学習の準備物を確かめる生徒は67%でした。また、家庭で全く学習しない割合は小学生で73%で、30分以内までを含めると44%に上ります。

小学生の92%が学校生活を楽しいものと感じており、また79%が「授業が楽しい」と答えています。自分自身でも85%が「授業が分かる」と思っていますが、進んで学習に取り組み児童は52%でした。中学生では授業の楽しさは教科によって開きがあります。今回、学習通過率調査をした数学を楽しいと感じている生徒は40%でした。「授業が分かるか」という質問に対しても同じような傾向が伺え「楽しい」「わかる」という結果になっています。

## 3. 学習通過率調査と生活実態調査のクロス集計

朝食と学力の関係はこれまで様々な調査から明らかにされてきましたが、今回の調査でも密接な関係が明らかになりました。小学生で通過率80%以上の児童はその98%までがほとんど朝食を食べています。中学生の場合も同様で、学習通過率が高いほど、朝食摂取率が高いという結果が表れています。脳にとって唯一のエネルギー源はグル

コース（血糖）であり、これは睡眠と断食後の朝食によってのみ補給されると言われています。

また、近所の人とあいさつをしたり地域の出来事に興味を持ったりしている児童ほど、学習通過率が高いという結果が出ました。サッカーの元日本代表で現在NHKの解説者である山野孝義氏は、サッカー教室で子どもたちに「あいさつをする」「好き嫌いをしない」「夜更かしをしない」の3つを指導しておられるのだそうです。「夜更かし

をしない」「朝食を食べる」につながることも多く、家庭学習の習慣についても同様、小さいころからの生活リズムの確立が大切になってくると思われれます。

子どもの内面的問題として、将来に対して夢や希望を持って生活している児童・生徒、よりよい学校生活にしたいと思っている児童・生徒の方が通過率が高いのは、子ども自身の持つ向上心によるものだと思われれます。

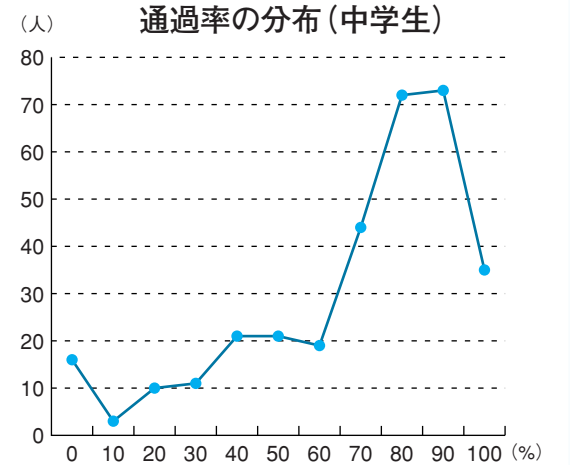
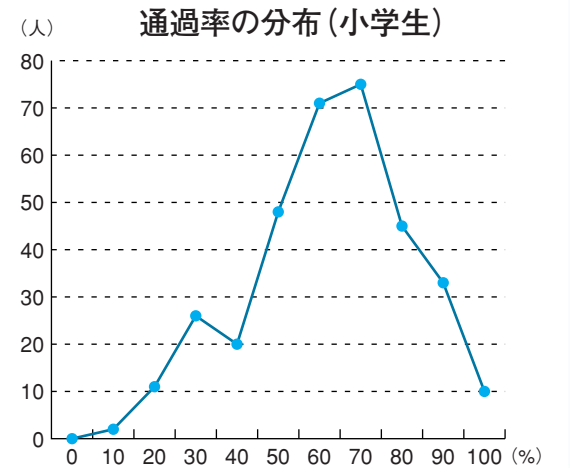
## 1. 学習通過率調査

### (1) 小学校の通過率の分析

本町の小学校5年生は調査28項目のうち22項目で全国通過率を上回り「満足」できる状態にあります。領域別では「数と計算」「量と測定」「図形」および「数量関係」、また観点別で「数学的な考え方」「表現・処理」「知識・理解」のいずれにおいても、大部分が全国通過率を上回っていました。通過率の分布を見ても、40%で窪みが見られるものの、概ねなだらかな曲線を描いており、今回の調査から算数の学力定着状況は良好であり、特に「知識・理解」については、十分満足できる状態にあると言えます。ただ、詳細に見ると、「図形の性質」や「作図」につ

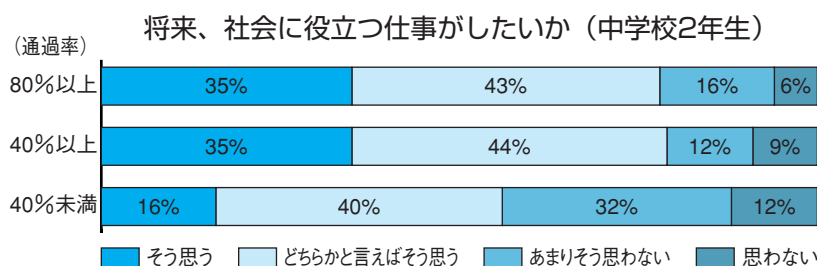
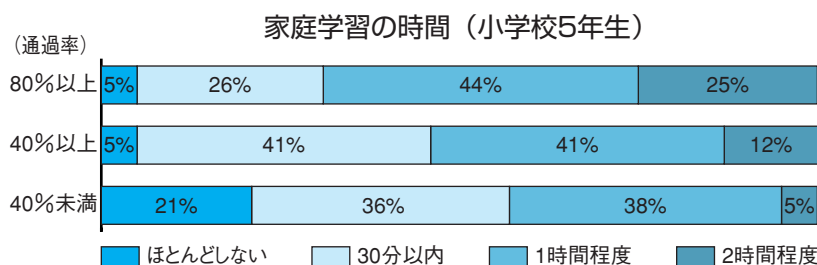
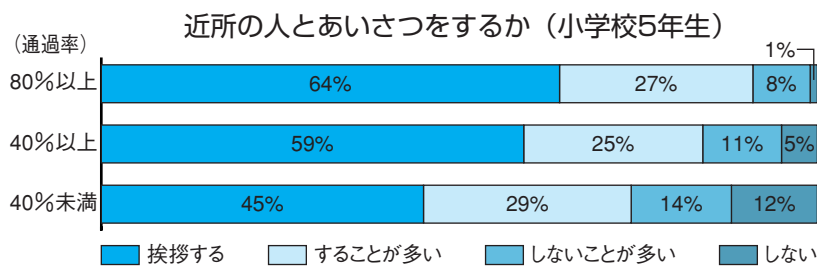
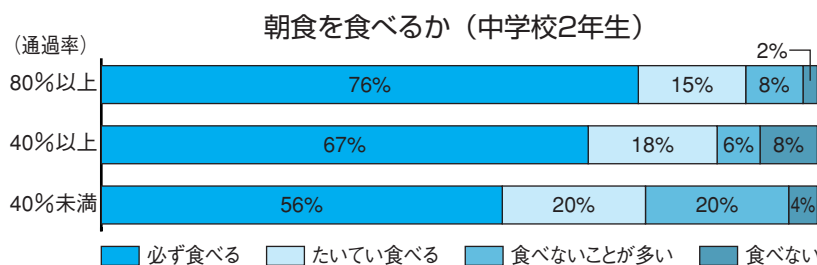
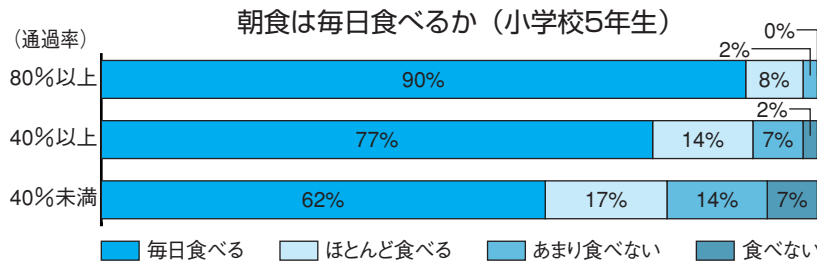
### (2) 中学校の通過率の分析

中学校は調査19項目中13項目が上回り「概ね満足」の状態にあります。領域別では「数と式」「数量関係」「図形」のいずれにおいても大部分が上回っていますが、観点別では「関心」で3項目中1項目しか上回っていませんでした。上回っていない一つが「対称図形への関心」であり、小学校同様「図形」に関して苦手意識が伺えます。通過率の分布では最近言われるような極分化の傾向は見られず、通過率80%以上に生徒が集中しており、その点ではレベルが高いのですが、通過率60%以下に常に一定数の生徒がおり、なだらかな放物線が描かれています。



### (3) 播磨町における学習通過率からの考察

今回の調査では、小・中学校とも全体的には「満足」または「概ね満足」できる状況にあります。しかし、「図形」に関してはやや課題を残しています。その要因として一つに幼児期からの体験的な活動が不足していること、次に結果が容易に表れる「数と計算」や「量と測定」などに力を注ぎ、じっくりと取り組まなければならぬ「図形」などに十分な時間を配当していないこと、そして問題に対する読解力の不足が見受けられることなどがあげられました。これは、全国的な課題でもあり、播磨町でも早急に解決に取り組む必要があります。



(小数点以下を四捨五入していますので、合計が100%にならない場合があります。)

おもちゃランドへようこそ!

播磨西小学校



▲やったー!!釣れたよ



▲何が出るかな?

2年生は、手作りのおもちゃを体...

ひびかせよう ~みんなの心をひとつにして~

播磨小学校



▲みんなで楽しくリズムのって♪

みんなの心が1つにな...



♪さあ はじめよう...

「ヒロシマ」に学んだ修学旅行

播磨南小学校



爆ドームを目の当たりにし...

たとき、ついさっきまでワーワーは...

ぼくもわたしも 丹波焼き職人の仲間入り

蓮池小学校4年生



▲「これが、800年の歴史ある丹波焼きです」

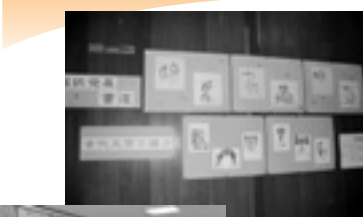
「わあ、見て。きれいな色」...

合唱コンクールと文化祭

播磨中学校



▲合唱コンクール



▲作品展の様子



▲受付風景

秋晴れのすがすがしい11月1日(火)...

北小読書月間

播磨北小学校



▲図書委員による読み聞かせ

静かに読んでいます。本に親しみ、読書の習慣をつける...



▲朝の読書タイム

朝の始業のチャイムがなると、全校一...

オープンハイスクール

播磨南高等学校



▲授業の特徴などについて説明しました

11月7日(月)と8日(火)に文系・理系コースのオープンハイスクール、12日(土)にG...

いきいき学校応援事業「思春期体験学習」

播磨南中学校



▲体が重い!

3年生では総合的な学習の時間を使い、播磨町の保健師や子育てサークルのお母さんと赤ちゃんを招いて、妊娠や育児についての学習を行い、貴重な体験ができました。

あなたに  
ハッパッパ

リレーエッセー⑧

人



井口 穂子さん  
(古田)

趣味 家の模様替え、雑貨屋  
巡り

自己PR 年齢は十分重ねている  
のですが、未だに“大人にならな  
きゃ”の“大人”ってなんなの  
だろうと考える日々です。

保健だより

インフルエンザをやっつけろ！

健康安全グループ 保健師 竹内 万梨

1月から3月にかけて、毎年流行するインフルエンザ。あなたもこのインフルエンザに苦しんだことはありませんか？



小さなお子さんや高齢の方はインフルエンザによって、肺炎や脳炎を起こすことがあります。特に注意が必要です。インフルエンザは、普通の風邪とは違います。典型的な症状は、①突然の発熱(39℃以上)②関節痛・筋肉痛です。これらに加えて、鼻水・鼻つまり・くしゃみ・せき・のどの痛みなどの症状が加わります。

⑤予防接種を受ける  
そして、万が一インフルエンザにかかってしまったら、「これは風邪だ」と軽く考えずに、早めに医療機関を受診しましょう。また、安静にして、休養をとり、水分を十分に補給してください。水分はお茶やスープなど何でも結構です。

- ①手洗い・うがいをする
- ②規則正しい生活をする
- ③十分な栄養をとる
- ④乾燥を防ぐ

⑥予防接種を受ける  
そして、万が一インフルエンザにかかってしまったら、それは、他の人につくさないようにすること。無理をして学校に行くことは避け、自分のためにも、他の人のためにも、ゆっくりと休んで、早くいつもの元気を取り戻せるようにしましょう。

先月のリレーエッセイを書いた方の奥さまから「誰か書いてみませんか？」と呼び掛けがあり、「5000字までに書くの？」と何気なく聞いたのが間違いで、「ありがと」とお礼を言われてしまい、今月は私が書かせてもらうことになりました。日ごろ、子どもの書いた作文を読んで、「これじゃあ思いは伝わらないわ」と、偉そうに言っている私。果たして思いは伝わるのでしょうか。

神戸から結婚と同時に播磨町に来て10年。最初は友達もなくて、ひたすら主人の帰りを待つ毎日。「子どもが生まれると友達はできるよ」と、学生のころの友達が励ましてくれた通り娘がお腹に宿り、母親学級、子育てサー

クルなどに行くうちに、お陰さまで友達がたくさんできました。こぢんまりとしたこの町は人と人の距離がとても近く、ボランティアさんなど子育ての先輩方と接する機会も多くあり、町外の友達にうらやましがられていました。私も子どもに優しい町だなあと感じていたのですが、娘の通う学校の廃校問題が起き、そのことを話すと、娘は「クラスのお友達とも別れたくないけど、ほかの学年の人たちとも別れたくない」と言いました。学校のことあまり話さないけど、娘にとって学校って大切な場所なのだと改めて思い、娘が小さいながらも人のつながりを感じているということが私にはうれしかったです。時代は

流れ、どんどん便利な世の中になつていますが、昔も今も人として大切なことは何も変わっていないとつくづく感じます。相手に対する思いやり、優しき、意見が違ったときにはお互い分り合う努力をし、何度でも話し合う。すいません。偉そうなことを言っています。廃校は決定されました。ふと思ったのですが、子ども以上に私が学校のことを好きだったのかも。何か、あたたかいものを感じていました。この問題がなければ出会うことのなかった人たちと出会えたこと、またこれからの出会いも大切にしていきたいです。

体がぽかぽか！“ぽかぽかタイム”



▲寒くなんかないよー

播磨西幼稚園

手洗い、うがいをして乾布摩擦です。寒さに負けない元氣なみんなです。

「お外に行つてきますー」と、寒い日も元気に戸外に出掛けていく子どもたち。「きゃー！ 当たる」逃げる逃げる！「ゆづりびんやさん、ごころうさん」と、ドッチボールや長縄など、友達と誘い合い、自分たちでルールを決めて元氣いっぱい年長児。年中児や年少児は、くねくね道のマラソンコースや縄遊び、鬼ごっこなど先生や友達と一緒に楽しんでます。遊びの場も園庭から小学校の広い運動場まで広がっています。「お日様が当たる所は、あったかいなあ」「裏庭は、ちよつと寒いよ」などと気温の差を感じながらくねくね道のマラソンコース。今日も体がぽかぽかあったまっています。部屋に戻ると

「お地藏様がいるよ！」

蓮池幼稚園



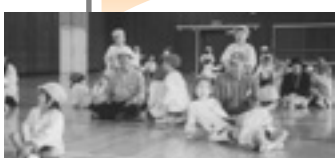
▲こんなお地藏様に会ってきたよ

掛けました。お墓の前の2体のお地藏様を見比べ、「こつちのお地藏様はちよつと怖い顔しようなあ！」「悪者が来たらやつつけるためかなあ？」「こつちは優しい顔！」と、違いを見つけてる園児。「どつちも手に何か持ってる！」「丸い玉や！」「きつと子どもを守る、”守り玉”や！」と話す園児など、にぎやかなこと。今、子どもたちが描いたお地藏様が保育室で微笑んでいます。

「お地藏さん知つとつ？」  
「住吉神社の近くにあるねんで！」  
という情報を聞いて皆で出

なかよしクリーン大作戦！！

播磨幼稚園



お友達と一緒に遊んで楽しかったよ。

全国幼稚園ウオークに合わせ、町内3幼稚園の年長児が町をきれいにしました。播磨幼稚園では老人クラブ・学園北の人たちに手伝ってもらいながら「これは燃えるゴミ」「これは燃えないゴミ」と、分別しながら袋に入れました。おじいちゃん、おばあちゃん、一緒に行つてくれてありがとう。播磨中学校で播磨西幼、蓮池幼のお友達と

消防士さん みんなのまちを守ってくれてありがとう

播磨中央保育園



▲いろんなことを教えていただきました

今日は楽しみにしていた消防署見学の日です。消防士の方が外まで出迎えて下さり、少し緊張した様子の子どもたち。「この丸い穴は何？」「色々なホースがある」「粘土は何に使うのかな」と、興味津々の子どもたちに、仕事の内容や消防車の設備を丁寧に説明して下さいました。初めて手にする消防服には「重いね」「ほくも着てみたい」「かっこいいな」と珍しそうに眺めたり、触ったりしていました。最後にレスキュー隊の方が登場し、保育士がはしご車に乗せて頂くのを見て、「先生大丈夫かな」「怖くないかな」と、不安そうに見守る子どもたち。「どつちまで伸びるんやろう」「空まで届きそう」「先生が小さく見える」と歓声を上げていました。「みんなが安心して生活できるよう毎日頑張っています」という消防士の方の言葉に「火の始末に気をつけます」と、約束しました。

# トピックス

## 平成17年度播磨町技能職者表彰が、藤本貴久子さんに贈られました

平成17年度播磨町技能職者表彰が、12月1日(木)に、町長室で授与されました。表彰された藤本貴久子さん(本荘)



▲地域への貢献が評価されました

は、昭和45年から全国着物指導者協会に勤務、同協会師範、関西着物コンサルタント協会講師を務め、平成15年には前結びの和装学苑高等師範となりました。

きもの着付・和装指導を通じた青少年育成事業、各地福祉施設などを定期的に訪問するボランティア活動などの取り組みにも力を注いでおられます。また、播磨町商工会女性部の理事を務め、地域振興事業等の指導者としても大きな評価を受けておられます。

## ステージからも、観客席からも笑顔があふれたことぶき大学祭

高齢者大学ことぶき大学は、中央公民館を拠点として、生涯学習を通じてまちづくりを行う大学です。



▲開かれまし



▲歌うも楽しい、観るも楽しい

クラブ活動で制作した作品の展示は、どれも力作ぞろい、多くの人が足を止めて見入っていました。ステージ発表では歌や芝居、踊りなど学科ごとに練習を重ねた出し物や、個人や有志の趣向を凝らしたプログラムが用意され、盛大に催されました。

## 南米の音楽 フォルクローレコンサート

播磨町国際交流協会

11月27日(日)、野添コミセンにて南米アンデスの音楽「フォルクローレ」が響き渡りました。「ゲルポ・ゆい」の皆さんが揃いのポンチョを着て、珍しい楽器を演奏し、歌ってくれました。



▲会場とステージが一緒に歌いました

部で11曲。最後の曲では参加者も一緒に楽器を演奏し、歌いながら会場で踊りました。

会場にはアルゼンチンに在住経験のある協会員さんが所有している楽器や民族衣装も多数並べられました。日本の尺八に似ている「ケーナ」。毛がついたままの太鼓「ボンボ」など。アルマシロを使った弦楽器「チャランコ」の甲羅にも毛が残っていました。参加者も楽器を手にとって一緒に演奏したり、服を試着してみたり、南米の文化に触れるよい機会を得ました。

「コンサート」のあと、参加者から「あつという間の2時間、今でも演奏が聞こえてきそうな心地よさが耳に残っています。ゲルポ・ゆいの皆さんにありがとうございましたとお伝えください」と、お礼の言葉が届けました。

## 子育て講演会

### 子どもに愛が伝わっていますか

11月18日(金)、中央公民館にて子育て学習センターの子育て講演会が開かれました。

講師の山本節子さん(はりま心理相談室長)は、臨床心理士として多くの相談を受ける中で感じる思春期の悩みの難しさに触れて、「10歳から学習期までによっておくことで大切なことは、感情を素直に出させ、心かみ甘えさせてあげてほしい」と繰り返しました。



▲子どもが小さいから人の集まりが必要

## 遊びを学びに変えよう！「親子レクリエーションゲーム大会」

11月3日(祝)、はりまシーサイド・ドームにおいて「こころ豊かな人づくり500人委員会東播磨OB会」が企画した「親子レクリエーションゲーム大会」が催されました。榎本秀樹先生(NPO法人生涯学習サポート兵庫)の指導と、大会運営ボランティアとして、播磨南高等学校から2年生5人の協力を得て、町内の小学生と保護者53人が参加しました。

参加者はグループ毎にギターに合わせて体を動かすゲームをして打ち解けたあと、次のゲームでは碁石5個を使って「白と黒の2個ずつ動かすんだよ」とゲームのやり方を教わりました。大人よりも早くゲームの法則を見つけて



▲みんなで遊んで楽しいよ

ことができた子どもたちから「できたー」と大きな歓声が上がると、親子や、グループで競ったり協力したりして盛り上がりました。「会では、今後も青少年健全育成を図る活動を目的として、普段の生活の中に、親子のコミュニケーションの時間を大切にする様々な事業を推進していきます」とのことです。

## がんばっていますSC播磨



5・6年生が、10月22日(土)、23日(日)に三菱重工高砂グラウンド(高砂市)で行われた「第16回三菱重工高砂杯争奪少年サッカー大会」で優勝しました。東播磨地域の17チームが参加する大会の決勝でパルセイロ稲美(稲美町)と対戦し、1対1の延長サドンデスとなり、相手ゴール前での混戦の中を山下龍君が押し込み、粘り勝ちをしました。また4・5年生は、初めての大きな大会となった11月19日(土)、20日(日)の「第11回コスモス杯5年生大会」で優勝しました。1月に開催される関西少年サッカー大会東播磨地区予選優勝を目標に今、練習に励んでいます。

## わんぱくはりまっ子



井上 夏希ちゃん(9ヵ月) 北本荘

外見だけじゃなく、心の中から美人になれよ (パパ・ママより)



このコーナーに出ていただく「わんぱくはりまっ子」を募集しています。(未就学児) 広報担当まで電話を。またスナップ写真を送ってもらっても構いません。

## 楽屋裏

新年明けましておめでとございます。昨年も多くの方の協力により無事広報をお届けすることができました。ありがとうございます。今年も皆さんにとってよい身近で、分かりやすい広報を目指します。今後ともよろしくお願ひします。本紙の播磨町ダイジェスト。改めていろいろあったなあと思ひ出されますが、皆さんにとってはどんな一年でしたか。個人的には体調を崩したりしてあまりいい年とは言えなかったもので、今年も元氣いっぱい楽しい年にしたいと思ひます。

東播磨ふれあいネット (BAN-BANテレビ 11チャンネル) 播磨町・稲美町・加古川市・高砂市の情報番組です。

1月の放送予定 (収録場所 高砂市)

前半 1月9日(月)~22日(日)

- 特集 健康支援員が活動中(稲美町)
- ふれあいインフォメーション(各市町からのお知らせ)

後半 1月23日(月)~2月5日(日)

- 特集 国体だよ!はばタンクイズ(高砂市)
- ゆうゆうライフ(加古川市)

放送時間(第1・3月曜日の①以外は再放送) 30分番組  
月・水・金 ①午前9時15分 ②午後5時 ③午後10時  
火・木 ①午前8時 ②午後2時 ③午後6時15分  
土・日 ①午前8時 ②午後2時 ③午後8時